

【北海道通信に掲載されました】

12月10日(月)～12日(水)、3年生・選択F群「生涯スポーツ」の授業の一環として羽幌小学校で「コーディネーショントレーニング」の講師役を務めました。

講師役を務めた生徒たちは「生徒がトレーニングで上達する姿を見ることができてうれしかった」と手応えを感じていました。

本実践は、NPO 法人羽幌町体育協会・松森克彦様のご協力のもと行いました。感謝申し上げます。

楽しみながら体動かす

小学生と体づくり運動

羽幌高生徒

【留萌発】羽幌高校(宮下裕加校長)の生徒は三十年十二月上・中旬の三日間、羽幌町立羽幌小学校で体づくり運動を行った。生涯スポーツを履修する三年生十



高校生が講師を務め、児童を指導した

九人が参加。成長期に必要なトレーニングをともに体験し、楽しく汗を流した。同校では羽幌町体育協会の協力のもと、生涯スポーツの授業の一環として「コーディネーショントレーニング」を推進している。今回は初めての取組として、これまでの学習成果を生かし、地元小学校との連携授業を実施。高校生が講師を務め、児童を指導した。

連携授業は、初日が三、四年生、二日目が五、六年生、最終日が一、二年生を対象に実施。互いに支え合うホスピタリティマインドやピアサポートを学び、子

どもの発育発達にかかわる貴重な体験の機会となった。

高校生は実際にトレーニングを体験した小学生の反応を見て、「上手になる小学生を見てうれしかった」「想像以上の反応に驚いた」などと話していた。